

各位

土浦一高探究学習推進室

R04 探究学習スキルアップ講座Ⅰ_事後アンケート（結果）

実施日：令和4年5月10日（火）

場 所：土浦一高（各教室）

講 師：筑波大学の大学生、大学院生 4名

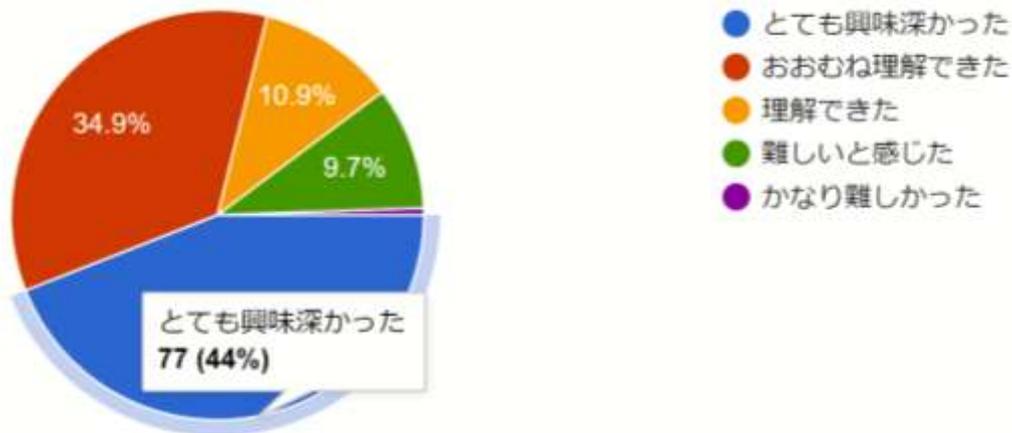
内 容：大学での研究とSDGsとの繋がりについて

対 象：高校1年生 240名

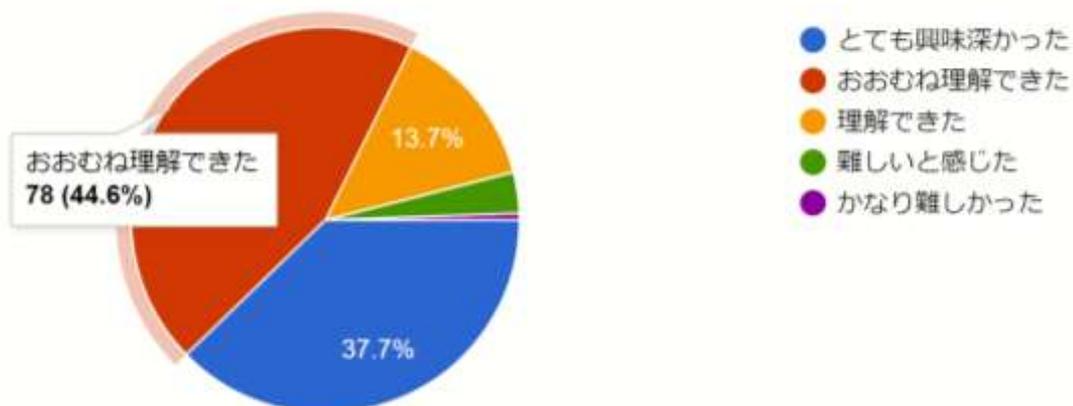
回答数：175（回答率72.9%）

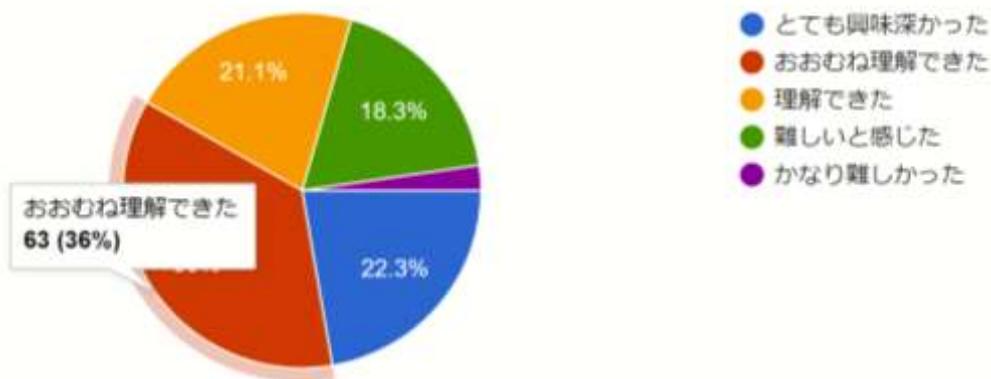
1 筑波大学の学生さんの話を聞いたあなたの感想として最も近い感想を、一つ選んでください。

人文社会学研究科 MTさん

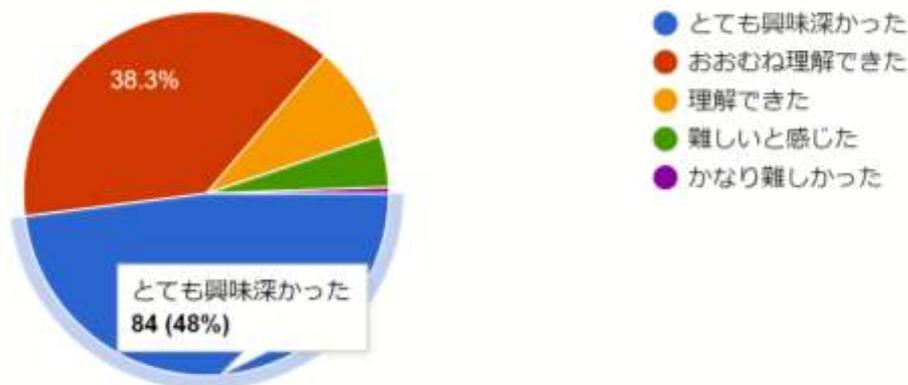


理工情報生命学術院 システム情報工学研究群 SYさん





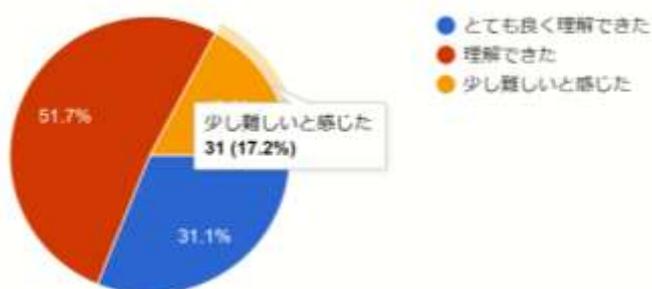
医学群医学類 HTさん



2 あなたは、本日のオリエンテーションを聞いて、これから取り組むべき探究学習について、探究の方向性が見えてきましたか。最も近い感想を、一つ選んでください。

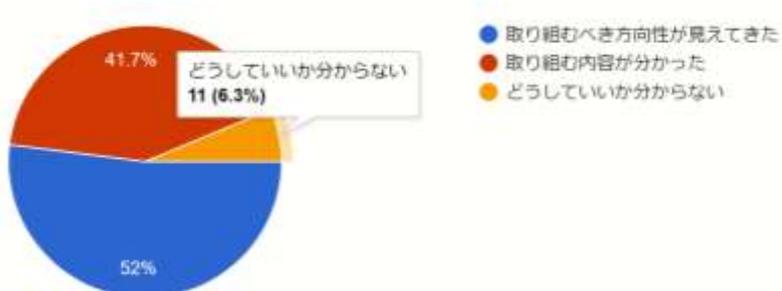
(図1) 4/21 実施 アンケート

Qこれから取り組むべき探究学習について、理解が出来ましたか。



(図2) 5/10 実施 アンケート

Q探究学習について、探究の方向性が見えてきましたか。



(図1)は4/21実施の探究学習キックオフミーティングにおけるアンケート結果である。前回は、「少し難しい」と回答した者が17.2%いた。

質問内容は異なるものの、今回のスキルアップ講座を通して、「探究学習の方向性が見えてきた」、「取り組む内容が分かった」と答えた生徒が合計90%を超え、「どうしてもいい分からない」と答えた生徒の割合は10%以下だった(図2)。

以上により講座を通して狙い通りの効果が得られたものと考えられるが、次回以降の講座で上記10%の生徒のフォローが必要である。

3 本日の講座を聴いて、学んだこと、考えたこと、これから取り組む探究学習について、自分たちの研究にどのように生かしていくかを、100字程度で簡潔に入力してください。 (一部抜粋)

○SDGsだけでなく、大学の勉強にも興味を持つことができ、一石二鳥になった。無理やりSDGsにこじつけようとせず、興味を持ったことを班の人と協力して探究していきたい。

○大学生は私たちとあまり年が離れているわけではないけれど、自分の興味のあることについて研究し、SDGsにも関連している取り組みをしているのでとてもすごい。まずは自分の身の回りを注意して見て、関心を持ったことについて考えを深めテーマを明確に決めたい。

○今回の講座を聞いて、学問は1つだけではなく様々な方向でSDGsに繋がるのがわかった。そのため自分の探究でも、テーマにとらわれず、色々な視点から研究したい。

○大学生の方の様々な研究を知ることができて良かった。特に印象に残ったのはMTさんの対立を解決する方法である。ただ人間の心理みたいなのを研究する分野だと思っていたが、歴史上の出来事に視点を当てて研究するところが参考になった。自分たちの探究学習でも学習の方法を試行錯誤しながら進めていけたらいい。

○コンフリクトの話が面白く、常識のように感じているものを疑って研究をしていきたい。

○私は、MTさんの紛争についての発表が印象に残った。私は、戦争や紛争をなくすべきだと思っているが、「戦争を起こさせないために紛争が必要」という視点で考えたことがなかったため、とても驚いた。この話を聞いて、身近なことについて考えたところ、確かに「一方的に言われると腹が立つが、お互いの意見を言い合うと理解し納得できる」という経験が何度もあることに気付いた。

○大学生の方々が自分の興味のある分野を極めているのを感じ、この探究活動でも自分の興味のあることをテーマに探究することで、より深く調べていけると思った。また、フィールドワークの計画もこれから具体的に立ていけるように、班のメンバーとテーマについてよく話し合おうと思った。

○私が学生さんたちの講座を聞いて思ったことは、スライドに書かれている内容が余計な説明ではなく、イラストなどを使いながら少ない文字で作られているということである。私たち高校生が分からないであろう単語は事前に説明して、聞き手に興味を持ってもらえるように配慮した構成になっていた。スライドの内容や構成を参考にしていきたい。

○私たちのグループが観光と環境を合わせた観点から探究学習を進めようとしていたが、2つの分野を合わせることは難しいのではないかと少し心配だった。でも今回の講座の中で、4人の学生さんのSDGsとの関連が1つではないことを知り「こうすればいいかもしれない」という案が浮かんできたのでグループのみんなで共有して探究課題についてまた改めて考えていきたい。

○MTさんの紹介していたコンフリクトについてと、SYさんの紹介していたカーボンニュートラルについてより興味を持った。MTさんのお話ではコンフリクトは一概に悪いものではないという話だった。私は紛争=悪いと考えていたので違う視点があると知り驚いた。トランセンド法などを用いて戦争が起きる前に対話をしていくことでどちら共の主張を通すことができると分かった。今のロシアとウクライナでも対話が行われている理由を知れてよかった。SYさんの話でも、電気自動車はエコだが作る過程やその電気を作り出す中で環境に悪い影響をもたらしているので本当にエコかはまだわかっていないと言っていた。私は、エコだと思うことのデメリットに着目しとことがあまりなかったのだからからは批判的にも捉えてみたい。

○今回の話もどれも面白く、各々の研究を紹介していただいたことで、大学でどういったこと学ぶのが少し分かった。特に、MTさんの話ではコンフリクトについて、それが無い世界とある世界を比較して説明をなさっていて、とても理解しやすかった。また、現代はどんどんコンフリクトが自由になってきており、それが争いを生むことも衝撃的な内容だった。そして、「どうしたら自由を守りつつ、争いを無くせるのか。」、という更なる問いにつながっており、問いを深め更なる問いへのつなげ方を学ぶことができた。このような探究らしい問いの深め方を活かすとともに、論文の引用の仕方も活用していきたい。

○HTさんの、テーマと目標を最初に関連付けて、更にそのテーマに関連するターゲットから、テーマをより絞り込んでいくという考え方がとてもよいと思った。テーマがはっきりと決まっていなかったので、この考え方を生かしていきたい。

○学生さんたちの発表は興味深いものだったが、接続が非常に悪くて20秒おきぐらいにかたまってしまったので、しっかり発表を聞くことができなかつたのが残念だった。

○課題を考える際に、SDGsのことを意識しがちだったが、学生さんのお話を聞いて、もっと気楽に考えてもいいということがわかった。これからも、もっとたくさんの方に興味を持てるようにしたい。

○今回の講座では前回の講座より比較的内容が簡単だった。いろいろな人の意見を、要点をまとめて聞くことで、興味のそそられるような内容だった。

○講座の中での、「広い視野で見ることが大切だ」という話は多くの情報を集めることに繋がると考える。私はこれに加え、身近なものにアンテナを張ることも重要だと考えた。身近なものとは私達人間の生活に密接に関わっているものであり、それらをテーマや新たな疑問にして探究することは多くの人々の役に立つことだと考えた。

○探究活動では、「やらなきゃいけないからやる」という受け身の姿勢ではなく、自ら興味を持ってより深く知ろうとし、能動的に取り組むことが大切なんだと感じた。どの大学生の方も社会に役立つ研究をしていたので、社会に目を向けることが欠かせない。

○大学生の方々は高校生に興味を持ってもらえるよう1つ1つの話題を楽しくご講義されていた。そこで私は今回の探究学習を通じて、相手にわかりやすくかつ楽しく伝えるにはどうするべきかと考える意識を持てるようになった。

○学生の皆さんのプレゼンを通して、SDGsについて多角的に捉え、考えることができた。文系科目でも理系科目でも同じようにSDGsに関わっており、どのような分野に進んでも、どのようなことを調べても、これらとリンクさせることができると分かった。

○私はSDGsから連想してテーマ案を出し、探究方法を考えていたが、4人の学生のプレゼンと言葉からもっと広い範囲に目を向けて探究したら、さらにSDGsとの関わりが見つかるかもしれないことに気づいたので、自分たちの探究を自分が狭めないで広げていけるようにしたい。

○SYさんのお話の中で「ライフサイクルアセスメント」という言葉があった。直接この言葉は使われなかったものの、今回講義をして下さった皆さんは、ものごとの一部にのみ注目するのではなく、広い視野を持ち、俯瞰的にものごとと向き合うことを大事にされているように感じた。自分たちの研究で、広い視点を持ったうえで、具体的に課題を解決することを目指したい。

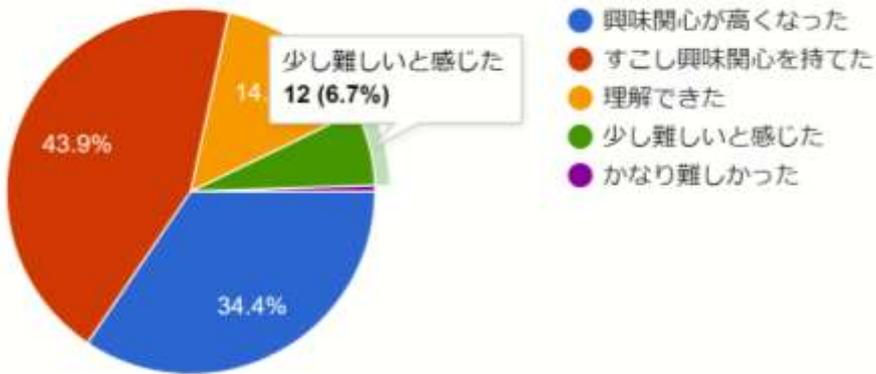
○HTさんが大学では正しい判断や対応をするための知識を増やす勉強をしていると聞いていたが、他のことにも共通していると感じた。これからの探究活動では決定したテーマについて知識を深めて、良い結論が出せるようにしたい。

○それぞれの大学生の方が、異なる種類の研究をしておられ、研究について多面的に捉えることができた。多くの方が、人の役に立つために、色々な研究をしているということに改めて学んだ。僕は、人の役に立ちたい、社会に貢献したいと思ってはいるものの、具体的に何をしたい、ということは決まっていない。だから今回の探究学習で、社会情勢など、自分の疑問に思ったことを次から次へと見つけ出して、色々な角度からとことん調べ上げたい。グループの仲間と意見を交換し合い、深めていきたい。

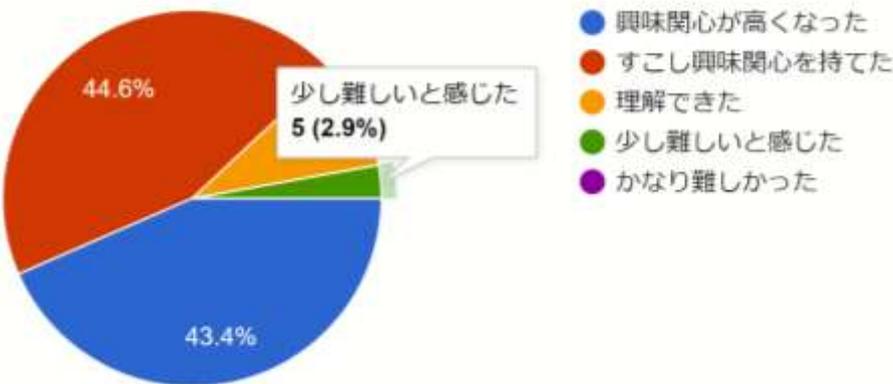
○筑波大学の学生の方の話聞いて、SDGsに関連して考えることができた。エネルギー産業を支える無機物の材料をバイオプラスチック材料に変えて産業を行うという液晶の話が面白かった。全ての研究において、SDGsに繋がっていたので、まずは自分たちの調べたいことを決めてからSDGsについて考えたい。”

4 あなたは、本日の講座をとおして、SDGs について興味や関心が深まりましたか。
最も近い感想を、一つ選んでください。

(図3) 5/10 実施 アンケート



(図4) 6/10 実施 アンケート



左図は同じアンケート調査項目の比較である。

前回(図3)は、「少し難しい」「かなり難しかった」と回答した者は合計7.3%だった。

今回(図4)のスキルアップ講座を通して、「少し難しい」と答えた生徒の割合は2.9%となり、「かなり難しい」と答えた生徒はいなかった。

2回の講座の実施を通して、SDGS に対する生徒の理解がより高まったものと考えられる。